

2015年11月25日

諸教会・伝道所 各位

日本バプテスト連盟宣教部  
教会音楽室 江原美歌子



## 第12回全国礼拝音楽研修会(第1信)

テーマ：「礼拝をいきる 一へいわの息吹一」

主の御名を賛美します。

2016年5月には天城山荘では6年ぶりの全国礼拝音楽研修会を開催します。教会音楽専門委員会議は『新生讃美歌』(2003)発行後より、「礼拝」を柱にすえ、全国9ヶ所で研修を継続し、学びが祝されてまいりました。今回は特に「音楽」奉仕者のみならず、「全信徒」が参加できることを願いつつプログラムの充実をはかり、日程も5月のゴールデンウィーク開催としました。毎週の「礼拝」が豊かに捧げられるために、礼拝に参加する信徒が学び合い、研修が教会の励ましと力となることを願っております。

1. 日程：**2016年5月4日(水・休) 15:00~6日(金) 11:00** (派遣礼拝終了時間)
2. 場所：天城山荘 静岡県伊豆市湯ヶ島2860-1 0558-85-0625
3. 申込み：締め切りは3月28日(月)です。別紙申込書でお申込みください。実技分団は定員があり、定員を超える場合はご希望に添えないことがありますので、早目の申し込みをお勧めします。  
申込書送付先 〒336-0017 さいたま市南区南浦和1-2-4  
日本バプテスト連盟宣教部教会音楽室 FAX 048(883)1092
4. 参加資格：日本バプテスト連盟加盟教会員並びに教会が推薦する者
5. 参加費：一般(26歳以上)27,000円  
青少年(中学生~25歳)15,000円(一般参加費の1万2000円の割引)  
小学生・幼児15,000円(キッズ分科会又は託児代含む。布団・食事が不要の幼児託児代は2000円)  
\*参加費に含まれるもの：宿泊費、食費(4日夕食~6日昼食)、集会運営費。
6. 費用振込：郵便振替 00140-9-180881 宗教法人日本バプテスト連盟総務部  
通信欄には必ず教会・伝道所名を記入ください。  
4月18日(月)までに教会・伝道所でまとめてお振り込み下さい。
7. 取消：4月25日(月)17時まで。その後はキャンセル料として1名につき3,000円をいただきます。また直前や当日キャンセルは、天城山荘所定のキャンセル料も合わせていただきます。
8. 保険：5月4日(水)から6日(金)まで旅行傷害保険に入っています。
9. 旅費補助について：
  - ①交通費が往復2万円を超える場合、一部の交通費を補助します。補助の上限は2万円です。旅費補助希望の教会は別紙旅費補助申請書(振込先を明記して)を参加申込書と一緒に送り下さい。旅費補助申請締め切りは3月28日です。
  - ②旅費補助は百の位を四捨五入して千円単位で支払います。旅費の計算は③④の原則に従って連盟が行います。③④の原則が適用出来ない方(学割が使えない、割引チケットが利用出来ない等)は申請用紙にその旨をご記入下さい。記載の無い方は上記の原則に従って計算します。
  - ③学生のJR運賃については学割で計算します。
  - ④飛行機代については、一か月前購入で最も安い割引チケット代で計算します。
10. 参加にあたり必要なことがありましたらお知らせください。「手話」「点字プログラム」「車いす介助」

## 【プログラム1日目】

### 基調講演 朴思郁 宣教研究所所長

高度な情報化、グローバル化、価値観の多様化が進む現代社会を生きる私たちにとって、「礼拝」とは何なのか。また「礼拝をいきる」とは何を意味するのか、「平和」とどう関わりを持つのか。皆が心耳を澄まして「生の全領域において」「すべての被造物と共に礼拝者として生きる」という観点から、意味を探りながら、今日における「礼拝者」の姿勢を改めて整える研修会になることを期待しています。

## 2つ選べる「分科会」

全信徒が参加できる分科会が充実。教会形成と礼拝を様々な角度から考えていきます。2日目の午前と午後（2時間ずつ）で違う分科会を選ぶことができます。

## 「実技分団」

分科会と並行して「実技分団」も充実。実践の学びも大切に、5時間たっぷり実技演習をします。

## 【プログラム2日目】 \*分科会、分団の詳細は12月の第2信をご覧ください。

### 分科会

- ① 礼拝ってなに？（朴思郁宣教研究所所長）
- ② 子どもとともになる礼拝（矢野由美/千葉）
- ③ 教会学校と礼拝（榎本譲/教会教育室長）
- ④ ピア/はじめてみよう（美登恭子/高須）
- ⑤ 創作賛美歌（坂本献/所沢）
- ⑥ 青少年の賛美と集会（山下真実/洋光台）
- ⑦ 日本語以外のことばで礼拝する教会（井形英絵/国外伝道室長）
- ⑧ 司式（川平朝清/青葉）
- ⑨ 今へいわをつくる礼拝とは（講師/交渉中）

### 実技分団

- Ⓐ ピア/基礎（小松澤恵/大久保）
- Ⓑ ピア/応用（岩下星南/姪浜）
- Ⓒ 電子オルガン（堀井美和子/インマヌエル高津キリスト教会）
- Ⓓ リードオルガン（伊藤園子/目白ヶ丘）
- Ⓔ 聖歌隊（菊地るみ子/大井）
- Ⓕ 指揮（山中臨在/浦和）
- Ⓖ ギター（西野修平・北九州）
- Ⓗ キッズ（嘉手苺夏希/長崎）

### 賛美歌のことばフォーラム

賛美歌の「ことば」を意識をもって心から歌うために、いろいろな対話や学びあいが起こされています。様々な立場からパネラーをたて、これまでの諸教会から投げかけられている課題をわかちあい、「賛美歌」にあらためて向き合うときとしていきます。

### みんなで礼拝をつくろう

礼拝で賛美歌の「たまもの」を相応しく用いていくために、礼拝の順序や、賛美歌の選曲、会衆賛美をコーディネートしつつ、礼拝をたて、また当日の参加者である会衆とで礼拝をつくりあげていきます。そこで起こされる「対話」から平和をつくる礼拝を考えていきます。

## 【プログラム3日目】

### わかちあい・派遣礼拝

「礼拝をいきることー平和の息吹」をテーマにした講演やさまざまな学びあいから得た経験を持ち寄って分かち合い、諸教会における礼拝形成の働きを励まし、祈り合うときとしていきます。

\*\*\* これからのスケジュール \*\*\*

12月16日 第2信分科会・分団講師と内容紹介

1月 第3信 実技分団 課題紹介

3月28日 申し込み締め切り

お問い合わせは教会音楽室まで 048 (883) 1091

## 第 12 回全国礼拝音楽研修会プログラム

4 日（水）

5 日（木）

6 日（金）

		朝食	
9:00		朝の礼拝（証しと賛美）	朝食
		実技分団	わかちあい
10:00		分科会 I	（小グループそして全体へ）
			派遣礼拝
11:00		（休憩）	
12:00		昼食	※実技分団は1つのみ選択
13:00		休憩	※分科会は午前と午後と 2つの分科会选择
14:00			
	受付	賛美歌 ことばフォーラム	
15:00		パネルディスカッションと グループのわかちあい	初めての「ことば」フォーラム ←
	開会礼拝		
16:00	基調講演	実技分団	分科会 II
	質疑応答		
17:00	分団顔合わせ、分科会紹介		
18:00	夕食	夕食	
	休憩	休憩	
19:00			
	新生讃美歌を歌おう！	（礼拝のそなえの時）	
20:00		みんなで礼拝をつくろう ←	青少年と子どもと一緒に
21:00	楽しいひととき ←		

# 第12回全国礼拝音楽研修会参加申込書（申込み締切り 2016/3/28）

教会・伝道所

電話

連絡先

ファックス

E-Mail

	(ふりがな) お名前	年齢	分科会 選択1	分科会 選択2	実技分団 (A~H)	性別	参加費
記入例	あずま きたこ 東 北子	21	⑥ 青少年の賛美と集会	③ 教会学校と礼拝	/	女	15,000
記入例	うらわ がく 浦和 楽	51	② 子どもともなる礼拝	④ ピアノはじめてみよう	/	男	27,000
記入例	あまぎ みどり 天城 緑	35	/	/	⑤ 聖歌隊 S	女	27,000
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
<b>参加費合計</b>							

※実技分団は定員がありますので、お申し込みはお早めをお願いします。

**託児（幼児15,000円、嬰兒2,000円）**（4日夜の「新生讃美歌を歌おう」及び5日夜「みんなで礼拝をつくろう」は、託児はありません）

	(ふりがな) お名前	年齢	保護者のお名前	備考(アレルギー等)	性別	参加費又は託児代
1						
2						
3						
<b>託児費(参加費※)合計</b>						

※ 嬰兒は、保護者の方と一緒に参加で食事および宿泊の布団を必要としないお子様を想定しています。

※ 幼児のお子様(食事と宿泊の布団を希望される方)は参加費15,000円をご負担ください。

申請日 2016年 月 日

## 【第12回全国礼拝音楽研修会 旅費補助申請書】

下記の通り旅費補助を申請いたします。

申請教会(伝道所)名 ( ) 申請代表者 ( )

### 1. 交通費補助申請者

名前	学割利用の有無 (学割区間)	交通経路～(利用交通機関)
例) 浦和 薫	あり (品川～三島)	帯広空港～(飛行機)～羽田空港～(私鉄)～品川～(JR新幹線)～三島～(私鉄)～修善寺～(バス)～天城山荘

### 2. 旅費補助の受け取り方法は銀行口座への振込みとなります。

銀行名 ( ) 支店名 ( )  
口座番号 ( )  
名義人 ( ) フリガナ ( )